

第6章 朝日環境センターの整備方針

第1節 施設整備の前提条件

再整備方法	: 新設（建替え）
施設規模	: 318t/日（159 t/日×2 炉）
計画年間処理量	: 77,683t/年（一般ごみ 75,727 t /年、リサイクル残さ 1,956 t /年）
計画ごみ質	: 「第3章第4節 2. 計画ごみ質の設定」のとおり。
可燃ごみの処理方式	: 熱処理方式
余熱利用設備	: 発電、給湯
その他条件	: ①リサイクルプラザ棟は工事中及び工事後も継続して使用する。 ②既設遮水壁は存置する。（遮水壁内側にて施工）